

花のメッセージ



午後6時ごろ



次の日の午前8時ごろ

この花の名前は「月見草」と言います。夜に咲く花なので、月を見る草という名前です。

この花は1晩だけ咲きます。夕方になると、咲き始めます。このとき、白色の花が咲きます。そして、次の日の朝、花が閉じます。このとき、花はピンク色にかわっています。色が変わる理由は、花が咲くとアントシアニンという物質が増えるからです。

ある女性は3年間、ある男性と付き合っていました。二人は、一緒に住んでいました。女性は結婚を考えていましたが、男性は違いました。ある日、突然、男性は「ほかに好きな人がいる。別れてほしい。」と言いました。女性は毎日泣いて、「別れたくない」と言いました。しかし、男性の気持ちはかわりませんでした。そして、女性は家を出ていきました。その後、男性はほかの女性と結婚して、その家に一緒に住みました。

別れた女性は、男性の家に月見草を送りました。結婚した女性は月見草を見て、かわいい花だなと思い、育てました。



(Drawn by Akino SASAKI)

月見草の花言葉には、「無言の愛情」「打ち明けられない恋」「移り気」など、いくつかあります。「無言の愛情」は、何も言わない愛という意味です。「打ち明けられない恋」は、人に言うことができない恋で、「移り気」は、すぐにかわる気持ちです。

こうした花言葉は、月見草のどの性質からきているのでしょうか。そして、月見草の花言葉の意味を考えると、男性、結婚した女性、別れた女性は、どんな気持ちでいるのでしょうか…。

(599 字)

(2021.5 Written by Wakiko FUTAKUCHI)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典: 「たどくのひろば」 (<https://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.